

④演劇系ホール運営管理費

演劇系ホールの収支については、運営事業者ヒアリングや他施設実績によると、㎡あたり1.5万円～7万円程度と想定される。この場合の300席規模の運営コストは14百万～2.9億となり、このうち行政等の負担額は11百万～2.1億程度となる。

■専門誌『劇場空間への誘い』の劇場年表に示された2000年以降に建設された小規模ホールの収支概要

施設名称	運営事業者	常勤職員数 (当館)		収入(円)			支出(円)	収支	自主財源 比率 (指定管理料を除く 収入/総収入)	単位面積あ たり収入 (千円/㎡)	単位面積あ たり支出 (千円/㎡)
				収入計	行政支出 (指定管理料・ 補助金等)	その他収入					
杉並芸術会館(座・高円寺)	NPO法人 劇場創造ネットワーク	20	249	342,043,618	252,795,789	89,247,829	339,187,725	2,855,893	26%	68,683	68,110

資料) 公共文化施設データベースを基に作成(人員体制など調査時当時)

■運営管理費試算

	1座席あたり延床面積(㎡/席)			延床面積(㎡)			単位面積あたり運営費 (千円/㎡)			管理運営費(千円)			行政負担額(千円) ※74%より
	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	
300席	3.2	13.8	8.6	960	4,140	2,580	15	69	42	14,400	285,660	108,360	10,656～211,388

## ⑤利用者数の見込み

## ア) ホール稼働率

公立文化施設現況調査によると、ホールの平均稼働率は56.7%であり、九州地区においては、499人以下が58.8%、500～999人が55.1%である。

収容人員	全国平均	九州地区
2000～	67.5%	70.8%
500～999	51.4%	55.1%
499以下	56.8%	58.8%

資料) 公立文化施設現況調査(社団法人全国公立文化施設協会(H18))

出たあたりからの施設との比較

## イ) 県内主要施設ホール稼働率

	ホール名	客席数 (席)	稼働率 (%)
長崎ブリックホール	大ホール	2,002	70.0
長崎市公会堂	ホール	1,747 (立見含 1,922)	59.3
長崎市市民会館	文化ホール	977	54.8
チトセピアホール	ホール	726	55.7
メルカつきまち	市民プラザール	274	68.4
アルカスSASEBO	大ホール	2,000	65.3
	中ホール	500	53.6
	イベントホール	350	67.0

資料) 長崎市、(公財)佐世保地域文化事業財団公開資料を基に作成

## ウ) 提案ホール利用者数見込み

利用者数は300席で4.4万～6.1万、1000席で8万～10万人程度(年間)

(注意: 貸館に特化した場合は増加する可能性あり)

収容人員	客席数 (席)	利用可能 日数 (日)	稼働率 (下位)	稼働率 (上位)	稼働日数 (下位) (日)	稼働日数 (上位) (日)	利用者数(下位)				利用者数(上位)					
							興行利用 日数(日) (25%想 定)	一般利用 日数(日) (75%想 定)	興行系利 用者数 (人) (満席率 73%想 定)	一般系利 用者数 (人) (満席率 105%、 40%※)	合計 (人)	興行利用 日数(日) (25%想 定)	一般利用 日数(日) (75%想 定)	興行系利 用者数 (人) (満席率 73%想 定)	一般系利 用者数 (人) (満席率 105%、 40%※)	合計 (人)
300席 音楽専用	300	300	50%	70%	150	210	38	113	8,322	35,595	43,917	53	158	11,607	49,770	61,377
300席 演劇専用	300	300	60%	70%	180	210	45	135	9,855	42,525	52,380	53	158	11,607	49,770	61,377
1000席 音楽・芸術専用	1000	300	50%	70%	150	210	38	113	27,740	45,200	72,940	53	158	38,690	63,200	101,890
1000席 多目的	1000	300	55%	70%	165	210	41	124	29,930	49,600	79,530	53	158	38,690	63,200	101,890

## 〔前提条件〕

- ▶稼働日数は、長崎ブリックホール、公会堂、市民会館、メルカつきまち、アルカスsaseboの利用可能日数の平均値308日より300日と仮定
- ▶稼働率(下位)は、300名音楽専用はアルカス佐世保中ホール稼働率、300名演劇は九州地区平均稼働率(499以下)、1000名音楽・芸術はアルカス佐世保中ホール稼働率、1000名多目的は九州地区平均稼働率(500～999)を基に設定
- ▶稼働率(上位)は、長崎ブリックホール稼働率を基に設定
- ▶ホール利用は、プロモーター等による興行系(主催事業含む)と一般利用によるものと想定。なお、興行系(主催事業)を行わない場合の方が回転数が増加し利用者数が増加する可能性があることに留意が必要
- ▶興行系利用日数は、平成23年度長崎市公会堂利用実績より、延利用日数のうちプロモーター系が利用した日数の割合より算定。一般利用は左記以外の日数と設定
- ▶興行系利用満席率は、平成23年度長崎市公会堂利用実績より平均値を採用(リハーサル等が行われるため1日1回転と想定)
- ▶一般系利用満席は、300席は1日1回転以上と想定し、メルカつきまち利用実績より座席数の105%と想定

## (5) 収支結果及び経済性・文化性に関する評価

席数	建設費	運営管理費 (自主事業 含む)	行政負担 額	イニシャル・ラ ンニングコスト	県民需要 ・用途	民間事業とし ての興行実施 可能性	用途多様性	ホール 想定利 用者数
300席 音楽 専用	8～27億 (平均14億)	0.5～1.5億 (平均0.8億)	0.6～0.7億 (平均値に対し 74%～95%の 場合)	延床面積が座 席数に比例す ると仮定した場 合、1000席規 模に対しイニ シャルコスト及 びランニングコ ストは一般的 に小さい。(但 し、舞台機能や 仕上げ、運営 方法により異 なる)	興行に対する需 要は出演者によ るものの一定の 需要は見込める。 また、クラッシ ック愛好家などの 個人需要も期待 される。	出演者の報酬 によるが、民間 興行として採算 をとるには収容 規模が小さく、 大規模に比べ 興行は打ちにく い。	クラシックを想 定したステージ機 能の場合、PAを 利用したコンサ ートが出来ないなど、 多用途での利用 が制限される可 能性がある。	4.4～6.1 万人
300席 演劇 専用	2～39億 (平均14億)	0.1～2.9億 (平均1.1億)	0.1～2.1億 (74%の場合)		興行に対する需 要は出演者によ るものの一定の 需要は見込める。 また、市民劇団 などの公演、練 習需要等も期待 される。	出演者の報酬 によるが民間 興行として採算 をとるには収容 規模が小さく、 大規模に比べ 興行は打ちにく い。	特別な舞台機 構がない限り、 コンサートや映 画上映、講演会 などでの利用も 可能。	5.2～6.1 万人
1000 席 音楽・ 演劇専 用	14～147億 (平均49億)	1.1～7.4億 (平均2.8億)	2.1～2.7億 (平均値に対し 74%～95%の 場合)	延床面積が座 席数に比例す ると仮定した場 合、300席規 模に対しイニ シャルコスト及 びランニングコ ストは一般的に大 きい。	興行に対する需 要は見込める。 また、市民劇団 などの公演、練 習需要等も期待 される。	300席に比べ 採算性は高く 興行は打ちや すい。プロモー ター意見では、 1200～1500規 模は欲しい。市 民会館と競合 する可能性が ある。	特別な舞台機 構がない限り、 コンサートや映 画上映、講演会 などでの利用も 可能。	6.3～ 10.2万人
1000 席 多目的								6.3～ 10.2万人